

つくばみらい市はどんなところ？

つくばみらい市は、
しあわせと笑顔あふれるみどりがつなぐ

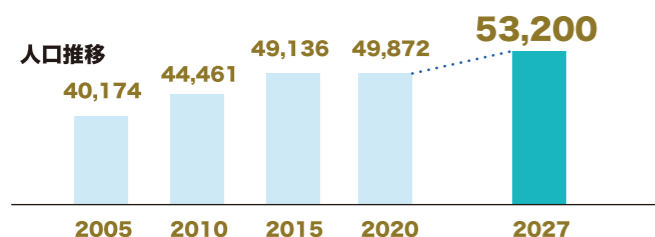
“みらい”都市

茨城県の南西部に位置し、都心から40km圏に位置しています。交通体系は、谷和原インターチェンジを有する常磐自動車道、西部を南北に通る国道294号、北部を東西に通る国道354号、常磐自動車道と並行するようにつくばエクスプレス（みらい平駅）、南北に通る関東鉄道常総線（小絹駅）など、幹線交通網が充実した恵まれた立地条件となっています。また、（仮称）つくばみらいスマートインターチェンジの開通に向けて工事を進めており、更なる利便性の向上が見込まれます。

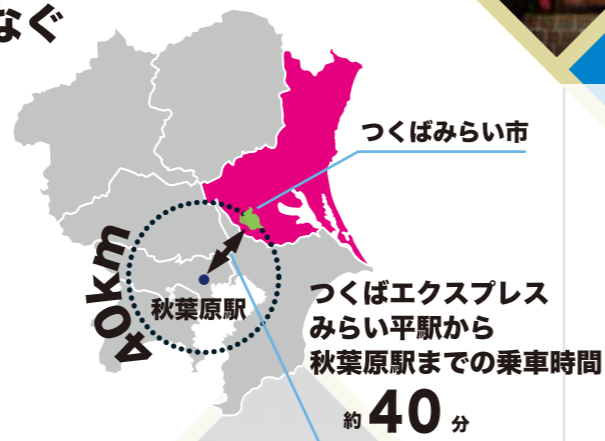
2005年につくばエクスプレスが開通して以降、住宅開発などによって人口は大きく増加、15年間で約20%増となる人口増加を示しています。市民生活の利便性の向上や就業の場の創出を図っています。

※2024年1月時点

つくばみらい市人口（常住人口）約5.1万人



出典：第2次つくばみらい市総合計画後期基本計画



茨城県つくばみらい市 ワープ周辺地区整備 参画企業・アイデア募集



Warp Station Edo



I LIVE IN
TSUKUBA
MIRAI.

お問い合わせ先



自然・文化・食の息吹が宿る郷
ワープ周辺地区整備推進プロジェクト

茨城県つくばみらい市 都市建設部プロジェクト推進課

〒300-2492

茨城県つくばみらい市加藤 237
つくばみらい市役所 谷和原庁舎

T E L : 0297(58)2111

F A X : 0297(52)3996

e-Mail : project01@city.tsukubamirai.lg.jp



つくばみらい市
イメージキャラクター
みらいりんぞう



自然・文化・食の息吹が宿る郷

つくばみらい市ワープ周辺地区整備推進プロジェクト

ワープ周辺地区と一緒に開発しませんか？

つくばみらい市は、企業パートナー・立地企業を求めています。

ワープ周辺地区の整備テーマ

「第2次つくばみらい市総合計画（後期基本計画）」において、土地利用構想拠点の一つに位置づけられている地区が「ワープ周辺地区」です。

「ワープ周辺地区」には国内最大級の野外ロケ施設「ワープステーション江戸」が隣接し、同施設との連携のほか、

「自然・文化・食」をテーマに、多くの人が集い・交流を深める複合的な拠点の整備を進めることにより、地域や暮らしの活性化を目指しています。

求められる機能（例）

- 人が集まる施設
- 人が楽しめる食・文化施設
- 地域の風土を活かした食・農の複合施設
- 地形や自然を活用したアクティビティ
- 「ワープステーション江戸」と連携した映像関連事業、スタジオ教育の場など



▲地域の現況写真

◀ワープ周辺地区整備検討区域
ワープ周辺地区紹介動画（3分）



ワープ周辺地区立地条件

開発区域：最大 90ha	現況：平地林一部畑
交通：つくばエクスプレス みらい平駅まで 4km（県道により直結）	自然災害：浸水想定区域 および土砂災害警戒区域に該当しない
常磐自動車道 つくばみらいスマートIC（仮称）まで 6km	
谷田部ICまで 8km	

国内最大級の野外ロケ施設「ワープステーション江戸」



ワープステーション江戸紹介ウェブサイト
(つくばみらい市観光協会)

時代劇用オープンセットが建ち並ぶ(株)NHK エンタープライズが運営する撮影施設です。セットの時代設定は戦国から江戸、そして明治から昭和まで幅広く、時代考証にも対応した収録・撮影が可能です。景観のバリエーションは豊富で、建屋内の一部は室内撮影にも対応します。他、150坪のスタジオも配置、支度部屋や出演者控室も充実しています。

ワープ周辺地区の未来像

社と知と創造と・・・

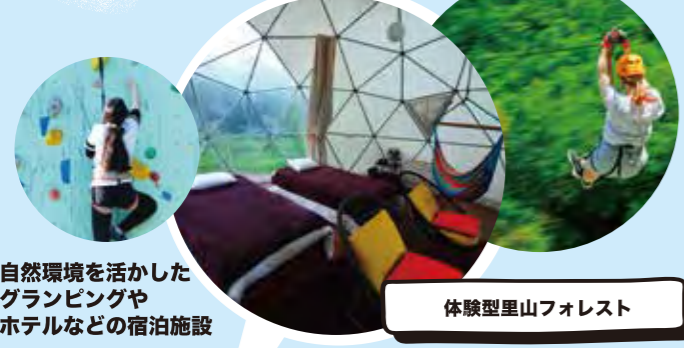
ワープ周辺地区整備推進プロジェクト **自然・文化・食** の息吹が宿る郷

テーマ

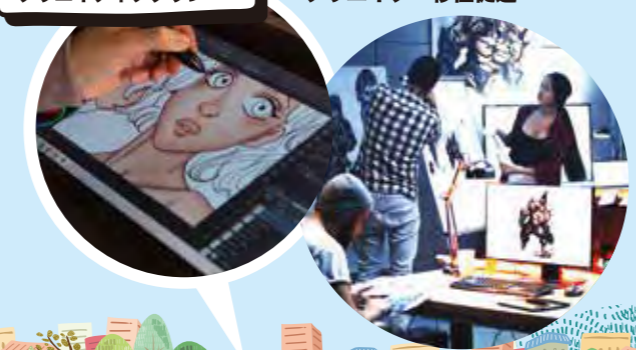
テーマからイメージしたまちづくりの未来像

*下記事業に関しては、限定したものではなく、例として掲載したものです。

大人も子供も楽しめる里山環境を活用したアドベンチャー体験施設



アニメやゲームなどのクリエイティブタウン



アニメ・マンガ・ゲーム・ウェブなどのコンテンツ産業の集積地として環境整備やクリエイター移住促進



自然と調和したスイーツファクトリーやファームレストラン&カフェの飲食店

映像・メディア関連体験型ミュージアムやスクールなど



ワープステーション江戸と関連した映像スタジオ・メディアラボ等関連施設

